

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた8つの実践

駿台・浜学園では、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、全校舎・全職員が以下の取り組みを実践致します。

生徒同士・生徒と教員との間に一定の距離を保つこと、休憩や軽食事にも注意喚起した運営を心掛けます。

今後も考える対策を取りながら最良の授業、個別対応、生徒面談を行ってまいります。

1、施設の除菌・清掃

教室の机・椅子は、毎日消毒除菌を行います。



2、検温（※37度を超える場合はご帰宅いただきます。）

登校時に検温を行い、熱がないか確認します。



3、手洗い

登校時に除菌せっけんによる手洗いを行っていただきます。



4、100%マスク着用

生徒同士の間隔をできるだけあけて配置します。



5、全教室前に消毒スプレーを配備し、休憩時間

全教室前に配備し、休憩時間など教室出入り時に使用します。



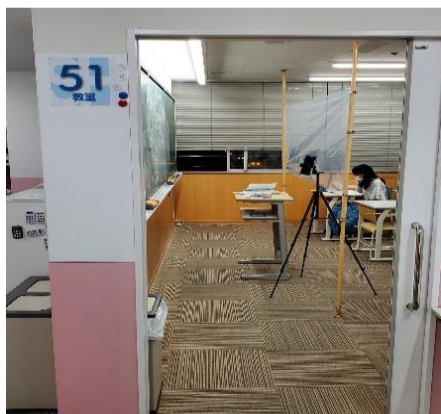
6、飛沫防止のため保護シートを全教室配備(6月中に完備)

飛沫防止すべき授業を行う教員と生徒の間にシートを設置します。



7、換気

授業中も扉は開放して実施します。また、定期的な換気により空気の入替えを行います。



8、オンライン授業

基礎疾患のある方、ライブ授業がご不安な方は、オンラインで教室授業と同時に受講していただいています。いつもの先生、いつもの仲間とだから安心です。



現段階でできることを実践していくよう、全教員意思統一しております。しかしながら、まだまだ完全にリスクがなくなるわけではございません。慣れること、緩むことが危険であるという認識を教員側がしっかりと認識し、生徒指導にあたってまいります。